

住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	藤建築 株式会社	電話	0748-32-8715
	住所	福岡県遠江八幡市出町112-2		

測定対象建物の概要		
建物の名称	新築工事	
所在地	福岡県大牟田市豊郷町	
竣工年月日	2018	
構造及び工法	在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m ²
	1階床面積	53.49 m ²
	2階床面積	51.55 m ²
	3階床面積	- m ²
	延べ床面積	105.04 m ² (A)
開口部の仕様	窓	2重窓(引き違い・外開き・内開き)
	玄関戸	外開き戸
主な部材の気密材の仕様		
建物種別	別荘付団地の通り	
通気量を測定した位置	屋根平面図に示す	

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の箇所)
1	建物外面にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	なし	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	瓦葺と床の両方を断熱している 床下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	PP式以外の継手の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの送排気 ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外面の外面にある開口部	普通に閉めた状態	○	
測定対象外にした部分(空室)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m ² (B)		
床下1F・床下・小屋裏などの測定対象の部材床面積		22.04 m ² (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(D)		S = 127.70 m ² S = (A) + (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内面積		V _i = m ² (測定回数を決めるときに入力すること)		

(注) 確認欄には、各状態を建設後、○印を付けること

住宅の気密性能試験結果(2)

新築工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社 ヨーベックス	事業所登録番号	1505	測定者	高橋 宏	登録番号	07200-18
所在地	大阪府東大阪市吉田本町2-3-30				電話番号	072-962-0787	
測定方法	JIS A 2291 (透風機による住宅等の気密性能試験方法)による (調圧法) 実機および圧力差の測定は、AからCの設計した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KMS-2500C型						

試験日時	2018年4月11日 11時00分						
測定時の環境	天候		風速	m/s			(参考)
	室内温度	15.8	℃	風向	(参考)		
	外気温度	14.6	℃	風速測定位置	(参考)		
				気圧	kPa (参考)		

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: $\Delta P(\%)$	19.4	28.8	39.4	48.8	59.1					
透気量: $Q(m^3/h)$	33	53	62	78	90					

線形性係数: $n (1 < n < 2)$	1.12
透気率($\Delta P=1Pa$ 時の透気量): a	2.4 $m^3/h \cdot Pa^{1/n}$
$\Delta P=9.8Pa$ に20ける透気量: $Q_{9.8}$	18.6 m^3/h
係数: b	0.695
総相当隙間面積: $a A(cm^2)$	13 cm^2
相当隙間面積: $C(cm^2/m^2)$	0.1 cm^2/m^2

